



ハマナス

R7. 10. 22 No. 11

全国学力・学習状況調査、県基礎学力調査の結果

これらの調査は、学力や学習状況を把握・分析し、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てることを目的に、毎年4月に行われています。

今年度の全国学力・学習状況調査は6年生【国語・算数・理科】、県基礎学力調査は6年生【社会・英語】と4年生【国語・算数】で実施されました。

教科別正答率の県平均との比較

| 6年 | 全国調査 | | | 県調査 | | 4年 | 県調査 | |
|---------|------|----|----|-----|----|---------|-----|----|
| | 国語 | 算数 | 理科 | 社会 | 英語 | | 国語 | 算数 |
| 県平均との比較 | ○ | ○ | — | ◎ | ○ | 県平均との比較 | ◎ | ◎ |

—：県平均と同程度 ○：5P以上上回っている ◎：15P以上上回っている

6年生・4年生とも、全ての教科で県平均を上回る結果でしたが、目指す15P以上には届かなかった教科もあり、課題が残りました。分析を通して「資料や文章から必要な情報を取り出すこと」や「自分の考えをまとめ適切に表現すること」等が苦手であるという本校の課題も明らかになっています。これらの課題を全職員で共通理解し、克服のための実践を始めています。

【全教科共通で育成する力】

「必要な情報を取り出し、自分の考えを適切に表現する力（書く力）」

【各教科での具体的な取組】

- 国語**…条件に合った文章が書けるように、**新聞 Week を活用**しながら「書く力」の育成を図る。
- 算数**…適切な表現ができるように、**対話や説明を通して output させ**、「書く力」につなげる。
- 理科**…学習課題に正対する**まとめや考察をくり返し表現**させ、「書く力」の向上を図る。
- 社会**…資料の**読み取りを丁寧**に行い、考察をくり返すことで、「書く力」につなげる。
- 英語**…書く活動において、単語のまとまりを意識して4線を使って簡単な語句を書き写すことができるようにする。

これらを指導の重点とし、子どもたちの学力のさらなる定着・向上を目指していきます。また、前号でもお伝えしましたが、学習内容の定着には家庭学習も重要になりますので、今後ともご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

11月1日～7日は「いしかわ教育ウィーク」です！

石川県では、県民の教育に対する関心と理解を深め、学校、家庭及び地域社会が連携しふるさとを愛し、心豊かでたくましい子どもたちを育成するとともに、生涯にわたって自ら学ぶ人づくりを進め、本県の教育の充実と発展を図るため、11月1日を「いしかわ教育の日」とし、また、教育の日にふさわしい取組を集中的に展開する期間として11月1日から7日までを「いしかわ教育ウィーク」としています。本校での取組の詳細につきましては先日の案内（10/14メール配信）をご確認ください。皆様のご来校をお待ちしております！

【文責：濱名】